

町民の皆さんが町内で宿泊すると2,000円が助成されます

## 町民等宿泊促進支援事業のお知らせ

平成22年度からスタートした町民等宿泊支援事業を、今年度も実施します。この事業は、対象となる町民の方などが下記の宿泊施設に宿泊する際、1泊につき1人2,000円の助成が受けられるというものです。

「町民の方」や「ふる里会会員」だけではなく「町民の方」「ふる里会会員」と一緒に宿泊される町外の親戚の方なども利用できます。助成対象は次の方です。

### ▶個人

- 町民の方(本町に住民登録をしている方)
- ふる里会会員(弟子屈ふる里会会員、札幌弟子屈会会員)
- 町民の方やふる里会会員と一緒に宿泊する町外の親戚の方

※町外の友人・知人は、助成の対象とはなりません。

### ▶団体

- 町内の会社や事業所、事務局が町内にあるサークル(自治会や老人会など)
- クラス会

※どちらも、宿泊される方の中に町民の方やふる里会会員が含まれることが必要です。

この事業は、皆さんに納めていただいた税金で運営しているため、助成対象を上記のとおり限定しています。

また、平成25年度については、1人につき5回までの助成となります。

### 事業に参加している宿泊施設

#### 弟子屈地区

- アリスガーデン ☎482-7585
- うさの森 ☎482-4672
- 温泉民宿 北の大地 ☎482-4937
- 温泉民宿 摩湖 ☎482-5124
- 温泉民宿 美里 ☎482-1020
- きららの宿 すばる ☎482-2224
- ゲストハウスゆうあん ☎482-2977
- スローライフ ☎482-6036
- ひとつぶの麦 ☎482-1177
- ピュアフィールド風曜日 ☎482-7111
- ペンション ニューマリモ ☎482-2414
- ペンション ぼらりす ☎482-2622
- ペンション&コンドミニアムBirao ☎482-2979
- ホテルニュー子宝 ☎482-2131
- ホテル摩周 ☎482-2141
- 摩周湖ユース・ホステル ☎482-3098
- 民宿ましゅまる ☎482-2027

#### 川湯地区

- お宿 欣喜湯 ☎483-2211
- 温泉浪漫の宿 湯の閣 ☎483-2011
- 川湯観光ホテル ☎483-2121
- 川湯第一ホテル 忍冬 ☎483-2411

屈斜路湖荘 ☎483-2545

屈斜路湖仁伏保養所 ☎483-3058

屈斜路湖ホテル ☎483-2415

GRAND HOTELアレックス川湯 ☎483-2311

KKRかわゆ ☎483-2643

コテージ ログハウス川湯 ☎483-2544

旅・人・宿 あさ寝坊 ☎483-2725

ホテル 開紘 ☎483-2318

ホテル川湯パーク ☎483-2611

ホテル パークウェイ ☎483-2616

御園ホテル ☎483-2511

名湯の森ホテルきたふくろう ☎483-2960

#### 屈斜路地区

- Atreyu(アトレユ) ☎484-2455
- ガストホフ ぱびりお ☎484-2201
- 屈斜路原野ユースゲストハウス ☎484-2609
- 屈斜路プリンスホテル ☎484-2111
- ゲストハウス ていんくる ☎484-2122
- コタン温泉 プチホテル丸木舟 ☎484-2644
- 民宿 三香温泉 ☎484-2140
- ペンション クッシュアレラ ☎484-3232
- ペンション チャトラン ☎484-2024
- 宿・花ふらり ☎484-2633

問い合わせ先/役場観光商工課観光振興係 ☎482-2940(課直通)

あらためて冥福を祈り 功績を後世に伝えることを誓う



## 元・横綱 大鵬の納谷さんを偲ぶ会



### お礼の言葉

この度の本町名誉町民故・納谷幸喜さんの偲ぶ会に際し、町内外から多くの皆さまの参加をいただいた中で無事開催できましたことに、心より感謝を申し上げます。

納谷さんが残された功績は、国民栄誉賞受賞でも証明されましたように、国内外から高い評価を受けておられますことは言うまでもありませんが、われわれ町民が納谷さんからいただいたさまざまな教訓を胸に、今後のまちづくりを進めていくことが、恩返しにつながるものと思っております。

弟子屈町長 徳永 哲雄

弟子屈町名誉町民第1号で国民栄誉賞を受賞した、元・横綱大鵬こと故納谷幸喜さん(1月19日に72歳で逝去)を偲ぶ会(町・町議会主催)が3月31日、摩周観光文化センターで開催されました。偲ぶ会には、ご遺族と来賓、町民の方など約800人が出席。史上最多の幕内32回優勝という偉業を成し遂げた「昭和の大横綱」との別れを惜しみました。

偲ぶ会では、大鵬部屋の流れを組む大嶽部屋の大嶽親方(元・十両大竜や川湯時代の同級生が納谷さんの人柄を紹介したほか、母校の川湯小学校・川湯中学校の児童・生徒がそれぞれ校歌を披露。遺族代表として、夫人の芳子さんがあいさつを行いました。

また同日、納谷さんの功績をたたえるために川湯相撲記念館から名称変更した「大鵬相撲記念館」看板の除幕式も実施。納谷さんの実家前の町道も「大鵬通り」となり、看板が設置されました。

①祭壇には「国民栄誉賞」の額も/校歌を披露する川湯小学校(②)、川湯中学校(③)の子どもたち/④たくさんの方が納谷さんをしのんで献花/⑤大鵬相撲記念館の除幕式には芳子夫人も